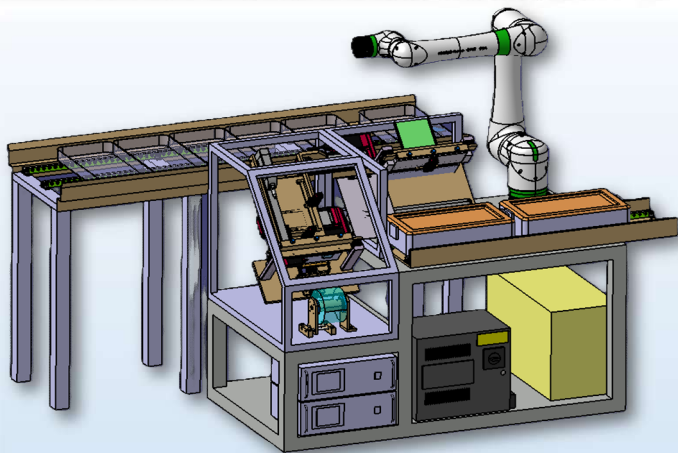


医工連携取り組みのご紹介 コア技術を応用した開発



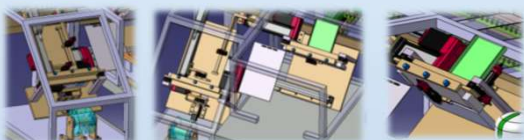
滅菌バック製造装置

洗浄工場や大規模病院向けに・・・

洗浄行程で使用する洗浄カゴをそのままセットし、3Dカメラで器具を認識しロボットが一本ずつ取り出し滅菌バックへ袋詰め。シーリングを行い完成した滅菌バックは滅菌コンテナなどに並べてそのまま滅菌行程へ。

→予洗い行程～滅菌行程の間を自動で繋げる装置を開発中！

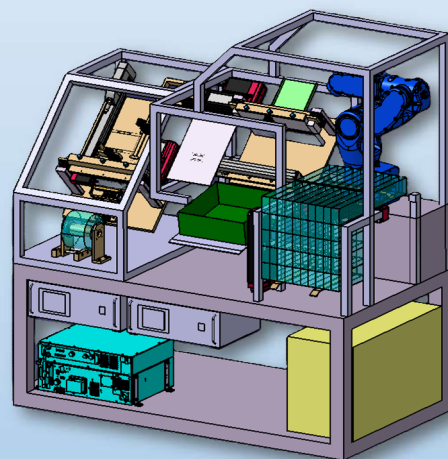
様々なサイズの滅菌バックの
切り出しやシーリングも
自動で行います。



中～大規模病院向けに・・・

スペースに限りがある場所での運用を目指し、検査組立を行った器具を専用のトレイに並べ、トレイを装置にセットして準備完了。あとは自動で滅菌バックロールから一枚ずつ切り出し袋詰めして完成。

→幅1500mm、奥行き800mm、高さ1400mmの実現を目指し開発中！

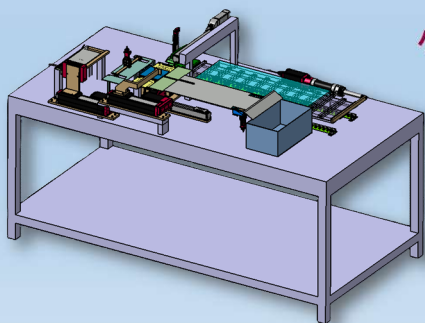


小～中規模病院向けに・・・

既存のシーラー機や滅菌バックカットシーラー機を装置の一部として活用して装置サイズも卓上に収まるよう設定。袋詰めしたらそのまま自動でシーリングしたい。などユーザー様の細かなご要望に柔軟に対応します。

→ unnecessary機能を省き、低価格、省スペース、高汎用性を目指し開発中！

導入検討はもちろん、詳細情報が欲しい！など興味ございましたらお気軽にご連絡ください。



一般産業界での導入事例が多い協働ロボット。人と隣り合わせでも運用できる利点を活かした作業補助や、ダイアライザーにチューブをセットするような単純作業を自動で行い夜間帯での省人化を目指したり、自律走行できるカートと組み合わせれば『ちょっとアレ取ってきて！』『コレ返しといて！』にも対応できるかも知れません。様々な課題はありますが、いつか実現できる事を目標に日々活動しております。

→もしかしてこんな事も出来る？などお気軽にお問い合わせください！

協働ロボットの活用

弊社コア事業の自動車製造工場における自動化、ロボット化、省人化技術を活かした提案活動を行っております。自動化、省人化以外でも手術室内のケーブル整線案など幅広くご提案しております。小さな困り事でも結構ですので、お気軽にご相談ください。



株式会社 丸 進

www.marushin-web.co.jp
sales@marushin-web.co.jp

